

脳科学講座 i n 大阪

テーマ：「手と脳」

講師：久保田 競先生

(京都大学名誉教授・医学博士)

日時：9月2日(土) 9時半～11時半

◆受付開始：9時15分 ◆講演：9時半～11時 ◆質問：11時～11時半

場所：エルおおさか

(5階第3研修室 入口の表示には学力研となっています。)

参加費：1000円(当日受付 事前申し込みは不要)

「にぎる、つかむ、ひねる、つまむ」は0歳から
脳の司令塔、前頭前野がその指を使ってどのくらいの力をいつ出すか、という
指令を出すと、それが脳の運動野というところに伝わり、そこから手や指へ、
その情報が伝達されて、手が動くようになっています。ですから、0歳の時から
「にぎる、つかむ、ひねる、つまむ」といった手や指の運動を繰り返しやらせ
てください。また、それをさせる素材も、木綿やニットの布、タオル、ボタン、
ゴムのボール、スポンジなど様々な手触り、様々な形の物を使いましょう
「赤ちゃんの脳を育む本」より

**今回は「手と脳」の講義いただきます。「鉛筆の持ち方と脳、箸の持ち方と脳、
折り紙と脳」などのお話も聞けます。是非お越し下さい。お待ちしております。**

主催：学力研幼児教育部会・神戸おもちゃばこ

共催：久保田競脳学校